



公益財団法人千葉市国際交流協会 Chiba City International Association

令和5年1月から

「コミュニティ通訳・翻訳サポーター制度」が始まります!
～外国人市民とのコミュニケーションでお困りの際にご利用ください!～

行政窓口や病院、学校などで、外国人市民とのコミュニケーションにお困りのみなさまに朗報です。この度、協会ではコミュニティ通訳・翻訳サポーター制度を新たに開始いたします。様々な言語で通訳や翻訳のお手伝いをいたします。ぜひご利用ください。(詳細3ページ参照)

こんな時に通訳・翻訳を依頼できます

- * 区役所窓口での各種申請、手続き
- * 保育所入所申請、保育所でのオリエンテーション
- * 学校の入学手続きや三者面談
- * 病院や診療所での外来診察 など



千葉市教育委員会 公立夜間中学校説明会での英語通訳



病院での診察時通訳

- * 市役所から届く手紙が読めない
- * 学校のお便りが読めない・返事が書けない
- * 町内自治会の回覧文章が読めない
- * 保育所の入所申込が書けない など

目次

- P1 コミュニティ通訳・翻訳サポーター制度紹介
- P2～P3 令和4年度 上半期事業報告
- P4 千葉市国際交流員紹介、
協会コンシェルジュより
- P5 講座のご案内
- P6 協会アクセス、賛助会員募集

まずはご相談ください
お問い合わせ先
公益財団法人 千葉市国際交流協会
TEL: 043-245-5750
Email: cciatranslator@ccia-chiba.or.jp

令和4年度 上半期事業報告

第6回「日本語交流会」10月22日(土)

今年の日本語交流会開催時は、新型コロナによる行動制限が解除されていたことから、3年ぶりに一般の来場者観（聴）衆のもと、6か国8人の外国出身者が日本語でスピーチをしました。日本語交流会をきっかけに外国人市民の皆さんが積極的に日本での生活を送ることができ、日本人市民にとっても多文化共生理解に繋がれば嬉しく思います。



日本語交流会の様子はこちら

《発表者の感想》

- ・自分の気持ちを皆さんに伝えることができ、とても良かったです。
- ・他の皆のスピーチを聞くことができ、自分にとって貴重な経験になりました。
- ・このようなイベントがあったら、また参加したいです。
- ・色々な人と出会うことができ、本当に楽しい一日でした。
- など



語学講座（オンライン）

実践中国語講座 6月7日～7月5日 全5回

<受講者感想 アンケートより>

- ・知らなかった中国の現状を題材にした先生オリジナルのテキスト、翻訳したり作文したり、こんなに楽しく夜更かしたのは久しぶりでした。
- ・母語話者との会話中心の授業がとても楽しかった！

世界一周文化体験講座

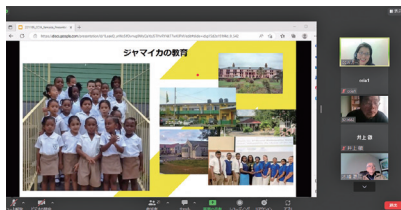
10月1日～11月12日 全6回

(10月22日お休み)

韓国、ベトナム、メキシコ、中国、ジャマイカ、ウクライナについて地域特性や食文化、流行や会話表現など、オンラインでの各国滞在を楽しみながらディープな文化に触れました。

中でも、韓国文化紹介では留学生交流員 SIN さんによる母から受け継いだ伝統料理の作り方や、KANG さんによる韓国ドラマ再現で学ぶ会話表現で盛り上がりました。

第6回のドロシェンコ氏によるウクライナ文化紹介では受講者からの質問が尽きませんでした。アンケートでは「連日の戦争に関するニュースで鬱々とした気持ちになるが、美しい景観、長い間に培われてきた文化の中に人々の日常が営まれていたのだと改めて思った。あまり知らなかったウクライナについて勉強でき感謝している。一日も早く平和な日が訪れるよう願う。」といった感想が寄せられました。



〇功労者の紹介

<協会ボランティアの方が市政功労者として表彰されました！>

長年にわたるボランティア活動の功績により、2人の方が市政功労者として千葉市から表彰されました。おめでとうございます。



春木 進さん、平澤 昭男さん

青少年交流事業オンライン交流

カナダ・ノースバンクーバー市 8月14日

両市の引率者 OB・OG がオンラインで素晴らしい思い出を振り返りながら、青少年交流事業について語りました。更に、今までの派遣生のその後の活躍や、将来の青少年交流事業に寄与することなどについて熱い議論がなされました。引率者の皆さんにとって、青少年交流事業は今も色褪せない記憶だと口々に話していました。

日本語学習支援

*1対1日本語活動（オンライン・対面）3か月×4期

日本語交流員と1対1で交流しながら日本での生活に役立つ情報を得たり会話力を習得しました。

*初級クラス1（オンライン・対面）

5月16日～対面 全30回 5月21日～オンライン 全30回
5月31日～対面 全30回

日本語の基礎的な文の作り方や表現を学びました。自分の経験や気持ちを伝える活動を通して生活に必要な表現をできるようにしました。

*初級クラス2（対面）：5月17日～全30回

「これからしたいこと」や「困ったこと」などのテーマで話せるように日本語の基礎を学びました。

*グループ学習クラス（対面）：5月18日～全12回
8月20日～全12回

長期のクラスに参加できない人や全く日本語が分からない人が学びたい内容別のグループに分かれて学習しました。

*読み書きクラス（対面）：6月1日～全10回

漢字の基礎と漢字を含む簡単な文の読み書きを学びました。

*生活クラス（対面）：6月7日～全8回

動画教材の自宅学習と駅やショッピングセンター等での体験学習、交流員との交流を通して生活に役立つ知識を日本語で学びました。

*にほんごではなすかい（オンライン）：5月～
様々なテーマで意見交換・情報交換しながらコミュニケーションの力をつけました。



グループ学習クラスの様子



生活クラスの様子

■第43回九都県市合同防災訓練 9月1日 蘇我スポーツ公園

千葉市直下型地震、震度6強(千葉市)、M7.3を想定した防災訓練に外国人市民(国籍は中国、韓国、ベトナム、アイルランド、ロシア等)の皆さんと参加しました。現地では起震車体験、水消火器の使用体験、段ボールトイレ・簡易雨具の作成、飛散防止フィルム貼り体験をして災害時に役立つ知識を深めました。



■ボランティアコーディネーター

登録ボランティアの皆さんのご協力により外国人市民の生活支援から文化紹介、多文化理解推進など幅広い分野でご活躍いただきました。ボランティアの皆様、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

■文化紹介ボランティア活動実績

- ・わくわくカレッジ「英会話入門」講師(南部青少年センター)
- ・世界一周文化体験講座
ウクライナ文化担当講師(千葉市国際交流協会)



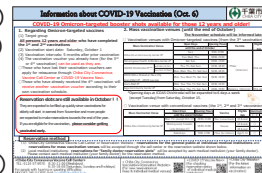
■通訳ボランティア活動実績

- ・公立夜間中学校説明会通訳(千葉市教育委員会)
英語・中国語
- ・タイフェスティバル(イオンモール幕張)タイ語
千葉県副知事、千葉市副市長等の通訳
- ・姉妹友好都市アスンシオン市との青少年サッカー交流(千葉市)スペイン語
市内視察、サッカー交流、稲毛高校での授業参加及び交流時通訳
- ・姉妹友好都市ヒューストン市公式訪問団レセプション通訳(千葉市)英語
- その他、海浜病院随行通訳、千葉県精神医療センターでの面談時通訳、小学校親子面談時通訳、避難民就職面接時通訳、産業廃棄物対策課依頼通訳など(ウクライナ語、モンゴル語、ペルシャ語、ロシア語、韓国語など)



■翻訳ボランティア活動実績

- ・新型コロナ週報の翻訳(英語 EIVOC)
- ・児童手当申請書類の翻訳(ウクライナ語)
- ・国民健康保険案内の翻訳(フィリピン語)
- ・年金局宛提出書類の翻訳(フランス語)
- ・避難所マニュアル翻訳(ネパール語)
(他マレー語、スペイン語、ポルトガル語など)



令和5年1月開始

「コミュニティ通訳・翻訳サポーター制度」をご利用ください



行政窓口や病院、学校などで、外国人市民とのコミュニケーションでお困りの皆さま、「コミュニティ通訳・翻訳サポーター制度」が通訳・翻訳のお手伝いをいたします。ご依頼の内容が対象であれば、ご負担無しで通訳・翻訳サポーターを派遣いたします。皆さま、ぜひ、ご利用ください。



利用できる方	(1) 国、県、市町村等の公的機関 (2) 公益団体・機関 (3) 医療・福祉関係機関 (4) 日本語でのコミュニケーションが難しい千葉市在住・在勤・在学の個人
依頼できる分野	公的又は非営利の組織・団体が実施するもののうち、次のいずれかに該当するもの (1) 行政手続きに関すること(各区市民総合窓口課各種手続きなど) (2) 生活相談に関すること(健康保険・年金・住民税など) (3) 児童・生徒の教育に関すること(親子面談・進路相談など) (4) 健康福祉に関すること(介護レベル問診・障害者就職相談など) (5) 医療に関すること(日常的な診療・検査・各種予防接種など) (6) 町内自治会等の活動に関すること(夏祭りや防災訓練・新入居者説明など)
対応言語	英語、中国語、韓国語、スペイン語、フランス語、ベトナム語、ポルトガル語、モンゴル語、インドネシア語、タイ語 他 ※言語については協会までお電話にてご相談ください。
費用	無料
利用方法	まずは下記「問い合わせ先」までご相談ください。 その後、「コミュニティ通訳・翻訳サポーター制度利用申請書」をお送りいたします。
問い合わせ先	公益財団法人千葉市国際交流協会 TEL: 043-245-5750 / Email: cciatranslator@ccia-chiba.or.jp



「Dia Dhuit! 初めまして、ケイティです」



はじめまして。私はセクストン・ケイティと申します。8月から千葉市役所国際交流課の国際交流員として着任いたしました。千葉市の皆さん、これからよろしくお願いいたします。

質問1

アイルランドから来た私たちの仲間となるケイティさんに質問します。初めて千葉市に来た時の千葉市の印象は。

千葉市は歴史ある神社が多く、日本の古き良き伝統と新しいものが文化的に入り混じっている街だという印象があります。

質問2

ご出身はどこですか。どんなところですか。

アイルランドのコークから参りました。アイルランドは北海道と同じ大きさで、人口は500万人です。そしてアイルランドは緑景色で有名で、「エメラルドの島」というニックネームがついています。



ハイキングで有名なケリー州の山々

質問3

アイルランドと日本の共通点、または違う点を教えてください。

日本の田舎とアイルランドは似ています。アイルランドは静かなところで、たくさんの農場があります。しかし、日本とは違いアイルランドの公共交通網は非常に悪くて電車もあまりありません。日本の電車の便利さが好きです！

質問4

ケイティさんがお勧めするアイルランドの「一押し!」は何ですか。

アイルランドの音楽をお勧めします。アイルランドの音楽はテンポがとても速くて活気があります。特にパブ文化はアイルランド文化の中でも大事で、パブでは音楽を演奏したり歌ったりすることがあります。アイルリッシュハーブやフィドルなどの伝統的な楽器がたくさんあります。千葉県船橋市のアイルランドのパブ(アイルリッシュ パブ ボスカ ビーガ)が毎月2回アイルランドの音楽セッションを開催します。皆さん、ぜひ行ってみてください。



伝統的なアイルランド音楽セッション

質問5

日本にいる間に挑戦したいことは何ですか。

趣味はハイキングなので、富士山に登りたいです。

質問6

アイルランド人と友達になるには?

日本人とアイルランド人は友達になりやすいと思います。両国とも丁寧な言葉を使いますし、マナーがたくさんあり守る傾向が強いと思います。それにアイルランド人はとても社交的です。



伝統的なスポーツ「ハーリング」

質問7

千葉市の皆さんへ一言

市民の皆様と交流できることを楽しみにしています。これから、よろしくお願いいたします。

多文化共生コンシェルジュ活動報告

～外国人市民の心のともしびとして～

協会には外国人市民への多言語での情報提供、そして生活に係る幅広い相談対応をする相談専門職員である「多文化共生コンシェルジュ」が2人います。真摯に相談対応する花島さんと長井さんお二人に現場のお話を聞いてみました。

私たちは多文化共生コンシェルジュとして令和元年度から、主に千葉市在住の外国人市民が文化の違う日本で健やかに生活できるよう多方面からのサポートをするように心がけて来ました。業務を通して感じたのは全てを手伝うことが必ずしも最善のサポートではないという事です。四六時中サポートすることは不可能ですので、相談者本人がうまく日本の社会に順応し、自立して生活できるように手を差し伸べる事が大切なのだと考え日々業務に励んでいます。

千葉市には様々な国の出身者が住んでいます。もちろん文化も違い常識も違うので、何も問題なく生活に順応できる方が不思議だと思います。同じ国民でさえも、育った環境で考え方や常識が異なるわけですから。そのため、外国人市民の方々にいつも満足の行くサポートを瞬時に提供できるわけではありません。相談内容も多岐に渡る為、試行錯誤しながら業務にあたり、時にはうまくサポートできない自分に不甲斐なさを感じ、落ち込むこともあります。一緒に仕事をする上司や同僚に励まされながら毎日奮闘しています。

協会には相談者と同じような境遇に置かれた経験のあるスタッフや、長年にわたり外国人市民の抱える問題と真摯に向き合ってきたベテランスタッフが多数在籍していますが、皆、相談者と心で向き合っています。私たちも心で向き合い仕事をするように努めています。バックグラウンドが違う外国人市民の心に寄



協会を支えるお二人 (左 花島さん / 右 長井さん)

り添う事で想いは通じると感じます。皆の抱える問題を解決することは容易ではないですが、痛みや喜びを共に感じ、問題と一緒に解決できるのはこの仕事の醍醐味だと思います。

最近では今まで経験のないウクライナからの避難民の方々のサポートに携わる機会が増えています。実際に現地での話を伺い、涙ながらに話す姿を見て、今までに感じたことのない心の痛みを体験しました。話を聞いているだけでもこれだけ心が痛むのですから、実際に体験をしたご本人達の心の傷は計り知れません。ですが、そんな痛みと共に来日した避難民の皆さんも時間と共に日本の生活に馴染み、自立をして生活をしようと日々力奮闘している姿に私たちも勇気をもらいます。今では母国の文化や習慣について話を聞いたり、郷土料理を差し入れて下さったりと心を通わす機会も増え、皆さんの笑顔を拝見する機会が増える度にこの上なくやりがいを感じます。

相談に来た日が外国人相談者の誕生日で、一緒にバースデイソングを歌って祝ったり、「元気ですか?」など会うたびに日本語を段々と覚えていたり、「はなしまさん」「ながいさん」と名前と呼んでくれるようになったときは自然と笑顔になるくらい嬉しくなります。職場トラブルで精神的に参ってしまったフィリピン人の相談時には、「協会に相談したことで気持ちが楽になった。」Thank you for being a beacon of hope for us “外国人の希望の光でいてくれてありがとう。”とメッセージが添えられたクリスマスカードを頂きました。

今後もより多くの外国人市民の方々が幸せな日々を過ごせるよう、多文化共生社会の実現へ向けて日々精進してまいります。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



クリスマスカードと一緒に (花島さん)

講座のご案内

講座はオンライン (zoom) で行います。
 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、事業の一部が延期や中止になる可能性があります。
 最新情報は協会 HP や facebook でご確認ください。

語学サロン(オンライン)

講座名	日時	定員	対象	内容/申込みアドレス等	受講料	応募締切
英語サロン (中級) 全6回	1/13 ~ 2/17 の金曜日 13:30 ~ 15:30 予備日: 2/24	20人 程度	講座言語で自己 紹介、簡単な会 話ができる方	英語での表現方法を学び様々なやりとりができるように 練習します。 講師: 国際交流員 ケイティ・セクストン(アイルランド出身) Email: 22em@ccia-chiba.or.jp	7,000円 賛助会員は 4,000円	1/3(火) 必着 結果通知は 1/4(水) 以降
中国語サロン (中級) 全6回	1/18 ~ 2/22 の水曜日 13:30 ~ 15:30 予備日: 3/1	20人 程度		現代中国の流行語など新しい中国語を紹介しながら楽し く学びます。 講師: 協会職員 李 秀麗(中国出身) Email: 22cm@ccia-chiba.or.jp		
中国語サロン (上級) 全6回	1/19 ~ 3/2 の木曜日 17:30 ~ 19:30 予備日: 3/9 (※2/23はお休み)	20人 程度	講座言語で自分 の話ししたいこと が言える方	実際の生活の中で使える表現方法などについてロールブ レイを通して実践的に学びます。 講師: 協会職員 律 津(中国出身) Email: 22ca@ccia-chiba.or.jp		

応募資格

当協会賛助会員または協会ボランティアに登録している人
 (新たに賛助会員加入またはボランティア登録する方も応募できます)

申込方法

Eメール: ①講座名②氏名(ふりがな)③住所④TEL⑤賛助会員の方は会員番号⑥語学サロンを知ったきっかけ、を明記してお申込みください。

注意事項

応募多数の場合は、抽選となります。お子様連れの受講はご遠慮ください。

日本語学習支援

クラスレッスンについて、協会 HP や日本語事業 facebook で取組内容や参加者募集情報等を発信しています。
 他に、日本語交流員との1対1の日本語活動も実施しています(通年)。

<問合せ方法>

メール(nihongo@ccia-chiba.or.jp)または協会窓口でお名前、連絡先をお知らせください。
 お申込み前にコーディネーター面談をします。
 協会 HP からクラスに関する問い合わせや日本語理解度チェックの予約ができます。



日本語クラス紹介ページ

ボランティア研修

令和3年度まで「新基本講座基礎編・実践編」や「日本語学習支援者講座」の名称で開催していた講座の内容を一部変え開催します。
 千葉市は、多様な言語・文化を背景にもつ市民同士がともにくらし、ともにまなぶ多文化共生の地域づくりを推進しています。この講座は、こうし
 た地域づくりの担い手をめざす方のための講座です。多文化共生や外国人市民との日本語交流についての基礎を学びます。

<参加対象者>

次のいずれかに該当する方

○今後、千葉市内で以下の活動(※)を行う意思のある方で全5回全てに出席できる方。

※サークル活動、地域団体等にて外国人が参加しやすいように実践すること。

職場や生活の場において、日本語を母語としない人と積極的に日本語でコミュニケーションをとる。

市内の日本語教室や当協会の交流や日本語学習支援の活動に参加する。

○これから当協会の日本語交流員として活動される方(上記講座を受講した方を除く)で全5回全てに出席できる方。

講座名	日時・開催方法	定員	内容	受講料	申込方法
日本語交流 つなぎて講座 全5回	1/14 ~ 2/18 土曜日 13:30 ~ 15:30 (※2/11はお休み) オンライン (zoom) 開催	24人 (先着)	多文化共生と日本語交流促進、やさし い日本語、聴くと待つ、外国の人と話 してみよう、「つなぎて」としての実践 講師: 神田外語大学 徳永 あかね氏 他	3,000円 (賛助会員価 格の設定はご ざいませぬ)	Eメールまたは窓口でお申込みください。 <Eメールの場合> 必要事項を明記し、(nihongo@ccia-chiba.or.jp) へ送信してください。 <窓口の場合> 窓口で所定の用紙にご記入ください。

注意事項: お子様連れの受講はご遠慮ください。

日本語教授法の講座ではありません。

必要事項: ①氏名(ふりがな)、②住所、③電話番号、④Email、⑤講座を知ったきっかけ

1対1日本語活動の参加者募集!

1対1日本語活動は、外国人と日本語で会話をすることで外国人の日本語習得を
 促進するとともに、相互理解を図り、「ともに学び、ともにくらす」社会の実現に寄
 与するボランティア活動です。日本語で会話をしますので、外国語が話せなくても大丈
 夫です。いろいろな文化背景の人たちとの交流を楽しんでみませんか。

※1対1日本語活動を始めるには「日本語交流つなぎて講座」の受講が必要です。



活動の様子



1対1日本語活動についての
詳細情報

編集・発行

公益財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0026 千葉市中央区千葉港 2-1 千葉中央コミュニティセンター 2階

TEL 043-245-5750
FAX 043-245-5751

E-mail ccia@ccia-chiba.or.jp



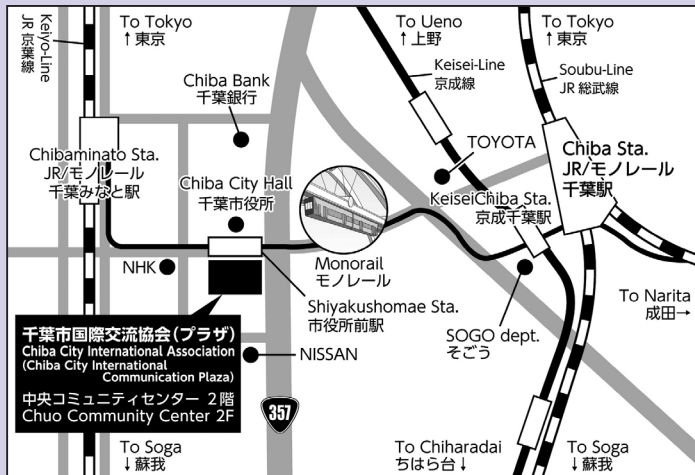
HP



facebook



地図 (MAP)



賛助会員募集

- 会費 学生・外国人会員：1人 1,000円より／半年
個人会員：1人 2,000円より／年
団体・法人会員：1団体・法人 10,000円より／年
- 特典 ①協会情報誌「ふれあい」の送付
②協会主催有料講座の受講料割引
★団体・法人会員の場合、5名様まで②の割引対象となります。



「情報誌ふれあい」の最新号・バックナンバーはインターネットでも読めます。また、協会のことが分かる「パンフレット」もありますのでご覧ください。



情報誌QR



パンフレット

広告募集

協会情報誌ふれあいに広告を出しませんか？

次号は令和5年4月発行予定！
年3回各回2,500部発行しています。

費用 1単位2,500円(サイズ縦45mm×横85mm)

配布先例 千葉市国際交流協会賛助会員、区役所、コミュニティセンター、公民館、千葉市美術館、千葉市生涯学習センター、図書館ほか